

# 令和7年度 施設利用案内編

(スタディスキルズ後編「情報図書館へ行こう」の内容と同じです)

## スタディスキルズ

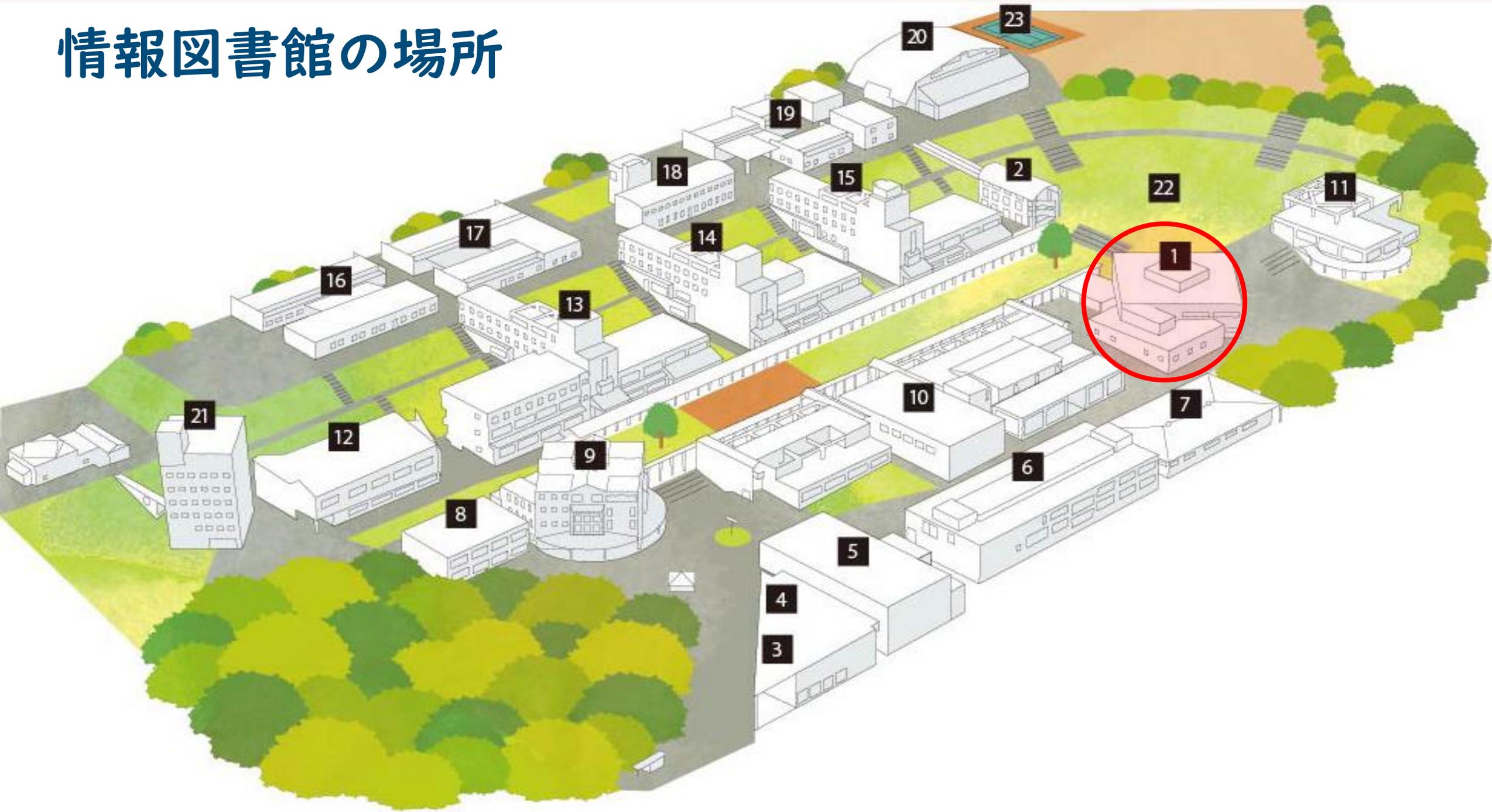
- 情報図書館への案内 -

### 後編 「情報図書館へ行こう」

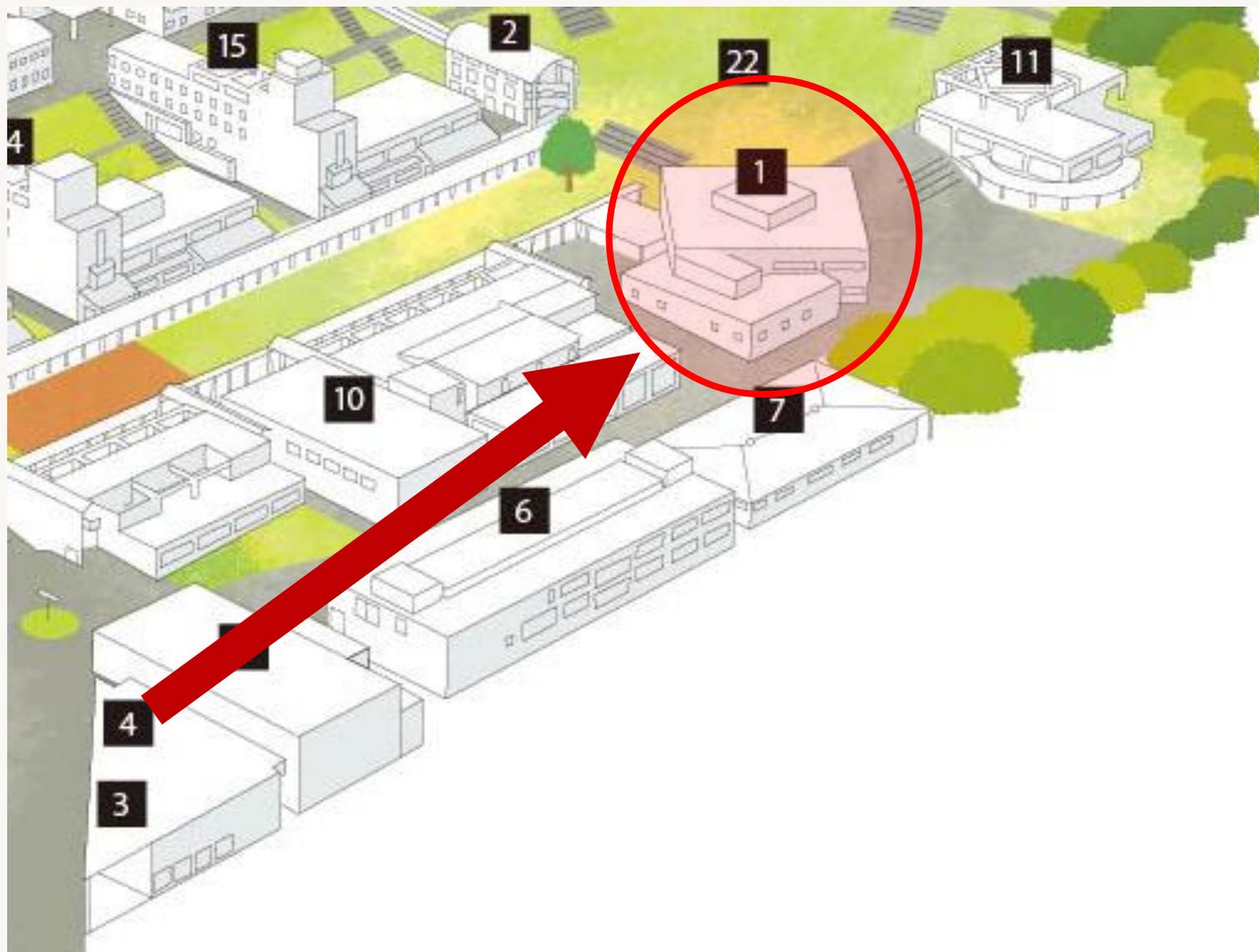
スタディスキルズの前編「情報の活用と文献の探し方」については、DVD教材映像のスクリーンショットが含まれており、著作権の関係上、ネット上での公開が許諾されておらず、学内利用限定となっています。

前編は情報図書館内の所定のパソコンで閲覧できます。希望者はカウンターに申し出てください（前編・後編とも閲覧できます）。

# 情報図書館の場所



# 情報図書館の場所

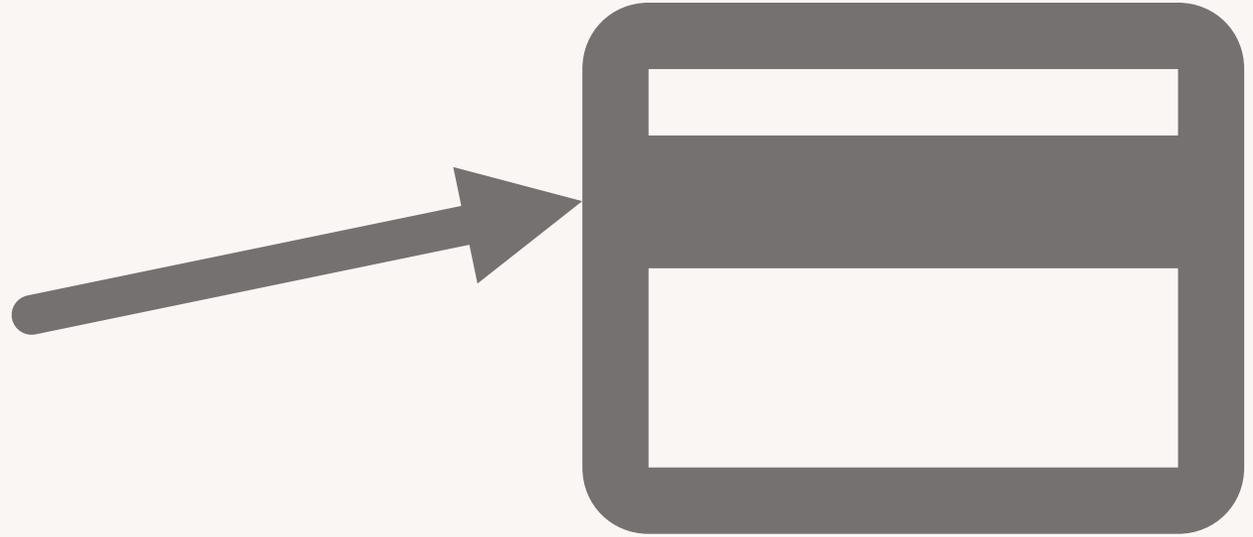


# 学生証を**必ず**持参してください

- 持っていないと入館できません。
- 貸出・複写、色々な手続きで提示が必要です。

# 学生証の取扱い4ヶ条

1. 折り曲げない
2. 磁気テープを汚さない
3. シールなどを貼らない
4. 磁力のあるものに近付けない
5. 常に携帯する



# 磁力のあるもの



～例えばこんなもの～



スマホやPC



ゲーム機



テレビやラジオ



車の電磁ロックキー



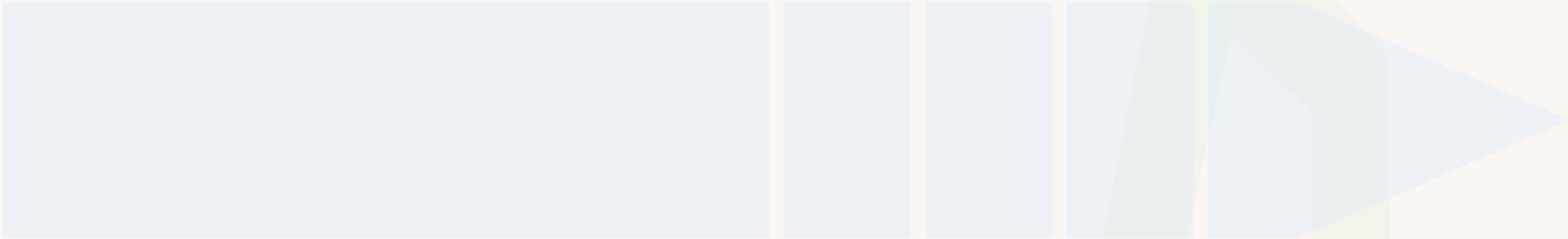
スピーカー



他の磁気カード

参考：ALSOK「カードの磁気を守る方法は？」  
<https://www.alsok.co.jp/person/recommend/1329/>

# 入退館について



# 玄関～入館まで

情報図書館  
玄関



エントランス

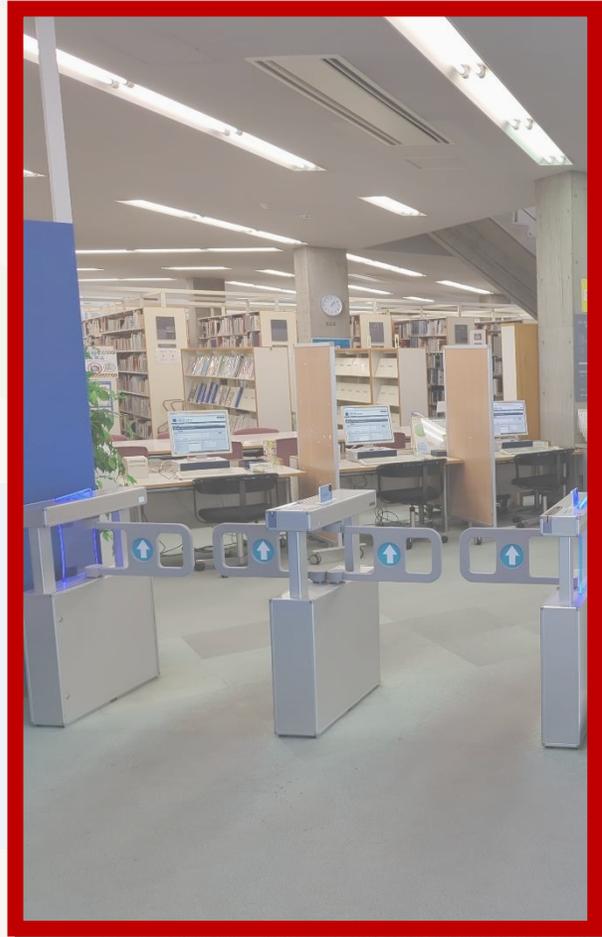


入退館ゲート



# 玄関～入館まで

「入館」ゲート



「退館」ゲート



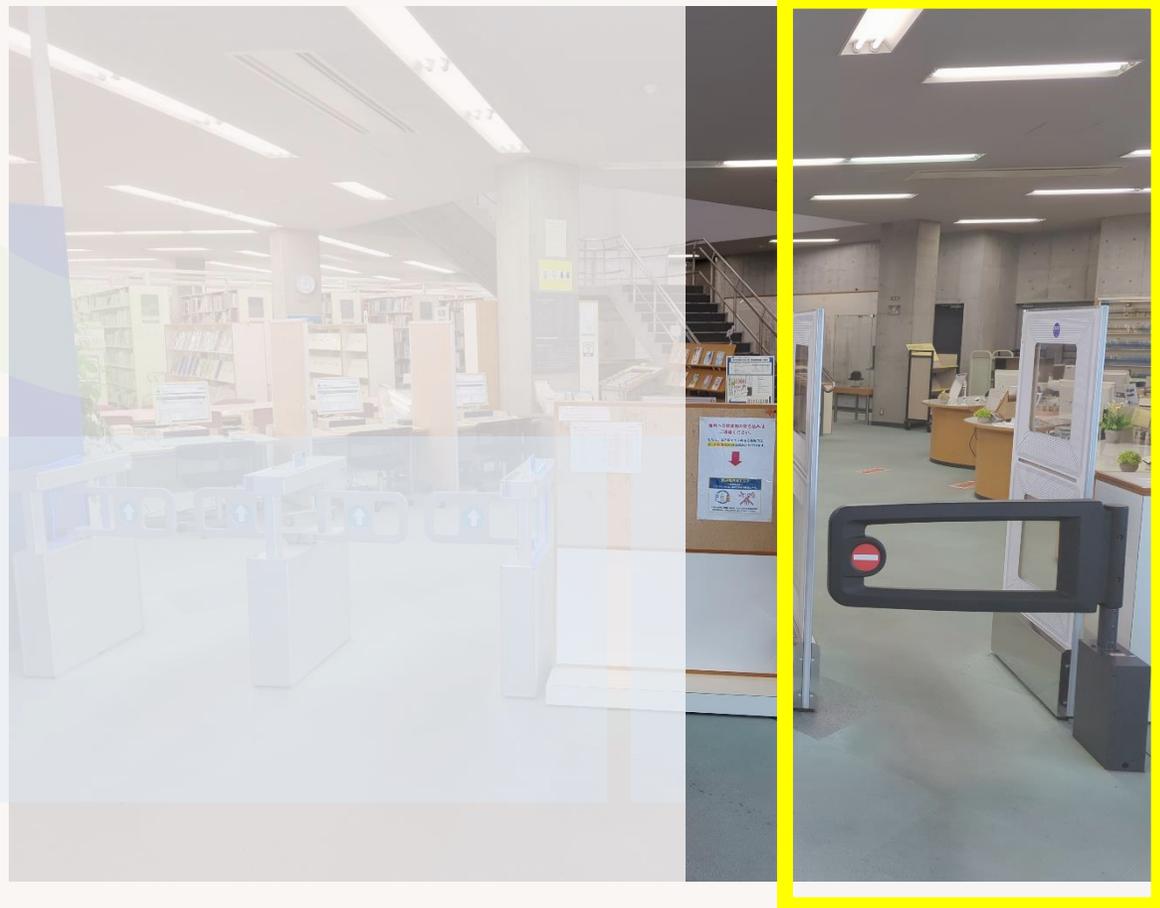
# 玄関～入館まで

## 「入館」ゲート



# 玄関～入館まで

「退館」ゲート



# 玄関～入館まで

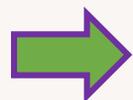


ゲートの通過には  
「 **学生証**」が必要です

# 玄関～入館まで



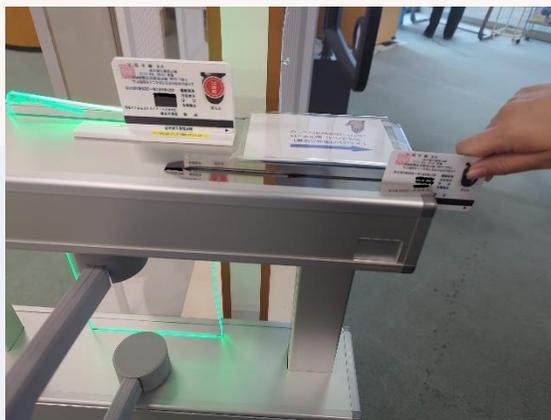
カードを差込み



手前にシュッと



どうぞ中へ



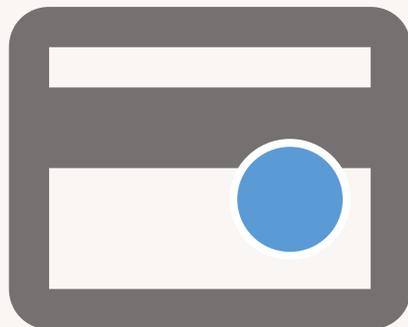
# ゲートが開かない？



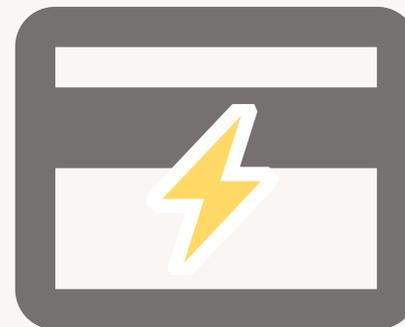
学生証じゃないよ



何か貼ってる？



磁気不良？



延滞・・・？



カウンターにお声がけください。

# 退館

退館はゲートを通るだけ



利用にあたって

# 利用にあたって

自習や資料の閲覧は自由です。

## 図書館での一般的なマナー

 お静かに

 飲食禁止

 造形作業禁止（特に刃物や接着剤、塗料など）

 撮影禁止

# 貸出

## ～資料を借りる～



カウンターで「資料」と「学生証」を提示してください。

### 館外貸出できないもの

- 辞書、大型図録、貴重書
- 未製本の雑誌
- 禁帯出の本
- 視聴覚資料（Blu-ray、DVDなど）

# 貸出

## ～期限と延滞～



### 学部生

貸出：同時8冊まで

期限：2週間



返却を延滞すると、

**罰則(貸出停止と入館禁止)**

が課されます。

# 貸出

## ～罰則（ペナルティ）～



### 延滞のペナルティ

	貸出停止	延滞日数分、貸出できません
	入館禁止	ゲートが通れなくなります

延滞中に返却するときは

ゲート前でスタッフに声をかけてください。

# 貸出

## ～AVブースの利用～



### AVブース（1階）で視聴できるもの

Bru-lay

DVD

レーザーディスク(LD)

音楽CD

VHSビデオテープ

AVブースの周囲に所蔵ソフトのパッケージを配列しています。

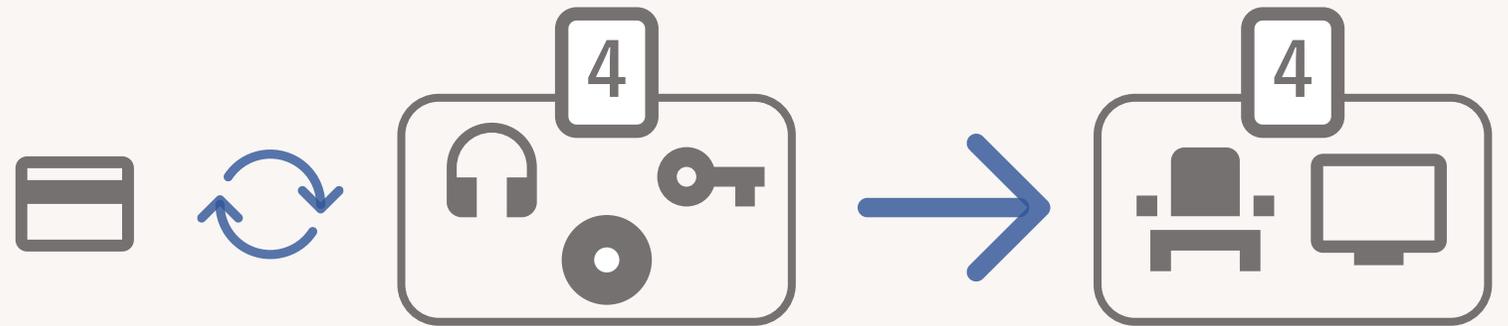
視聴したいものを選んで、学生証とともにカウンターへ提示してください。

利用にあたって  
～AVブース～

# AVブースの利用



カウンターで学生証と交換で「視聴用セット（ブース用の鍵、ソフト本体など）」を貸し出します。  
同じ番号のブースで視聴してください。



# AVブースの利用



持ち込みソフトの視聴もできます。  
ソフト本体を持参し、通常の貸出と同じ手  
続きを行ってください。

※あくまで自身の作品の動作確認などを想定  
したものであり、内容によってはお断りする  
ことがあります。



利用にあたって  
～返却～

# 返却

## ～通常の返却～



**OPEN** 図書館開館時

カウンターで受付けています。

**CLOSE** 図書館閉館時

返却ポストが玄関右手側にあります。

夜間や休館日の返却はこちらへどうぞ。

# 返却

## ～延滞時の返却～



延滞した資料を返したい…

延滞中はゲートが開きません。

ゲートの右手側にあるカウンターで声をかけてください。

# 利用にあたって

## ～館内案内～

# 利用にあたって



館内ではWi-Fi ( **mlib\_wlan** )が利用できます。

接続設定はオリエン資料を参照してください。



# 閲覧室の紹介

## 情報図書館の蔵書

図書・・・約15万冊

雑誌・・・約1,100種類

視聴覚資料・・・約1万5千点

- 1F：工学・産業・芸術分野
- 2F：基礎分野（教養科目系）中心

雑誌を製本したもの

文庫・絵本・コミック

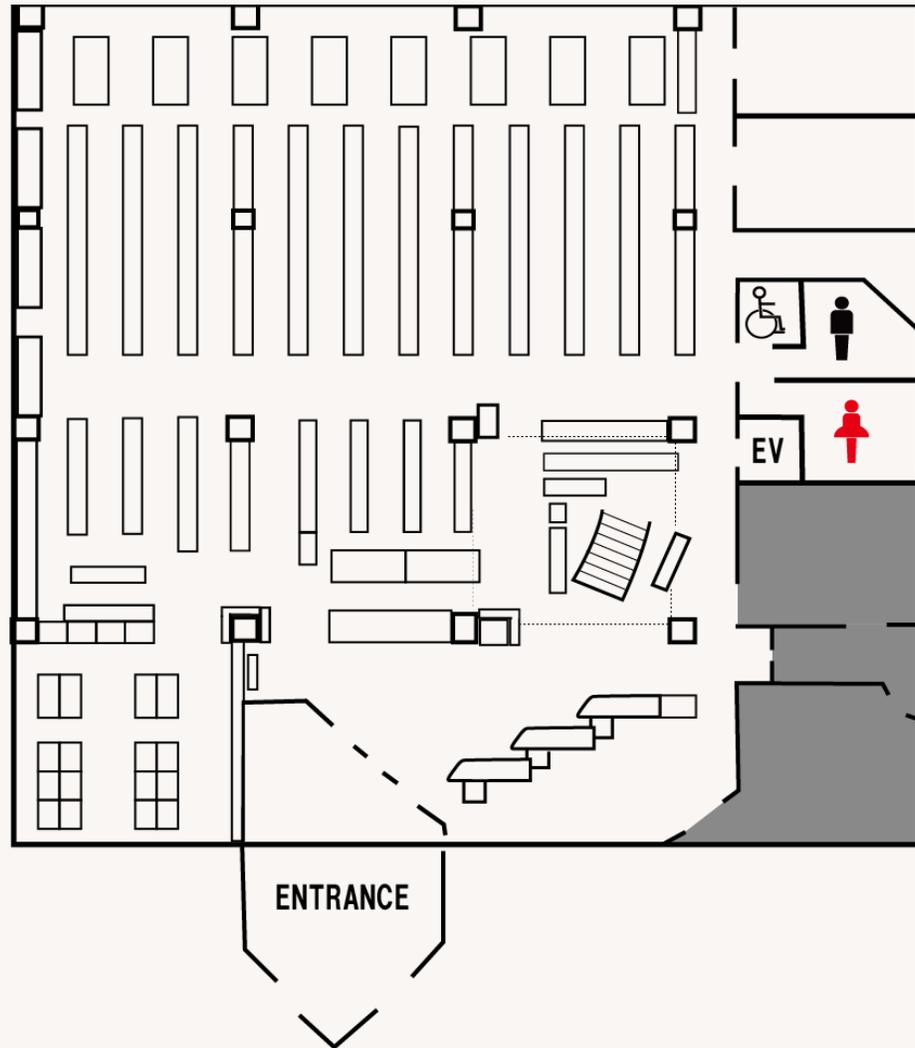
1F：見取図



1Fにあるもの

- 蔵書検索用PC
- AVブース
- 館内資料を複写できるコピー機
- トレース用のライトテーブル

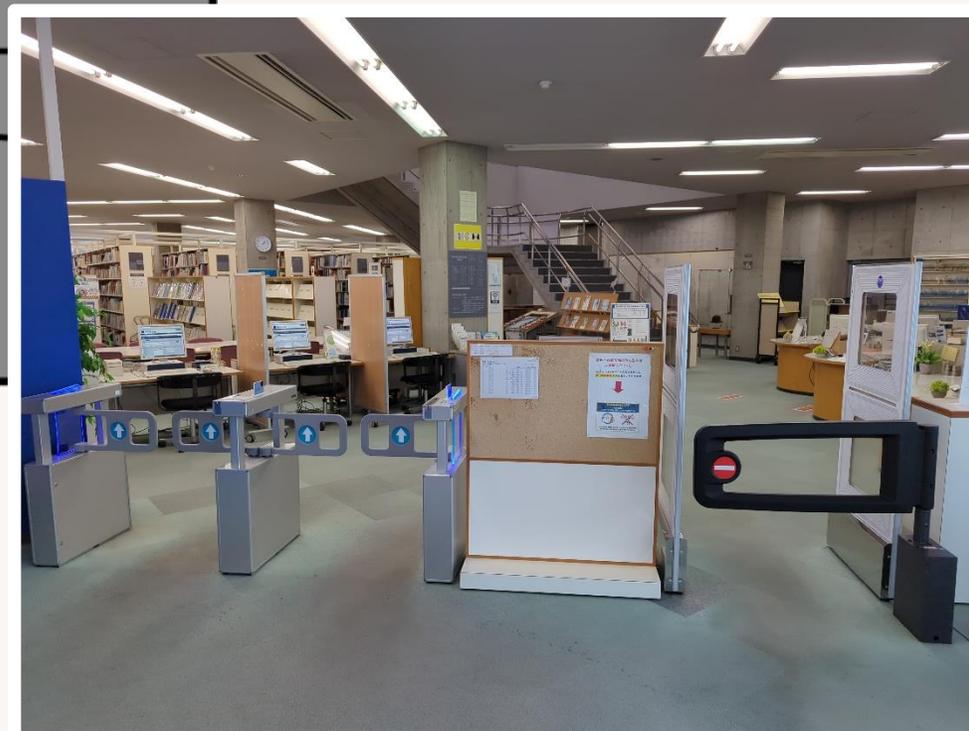
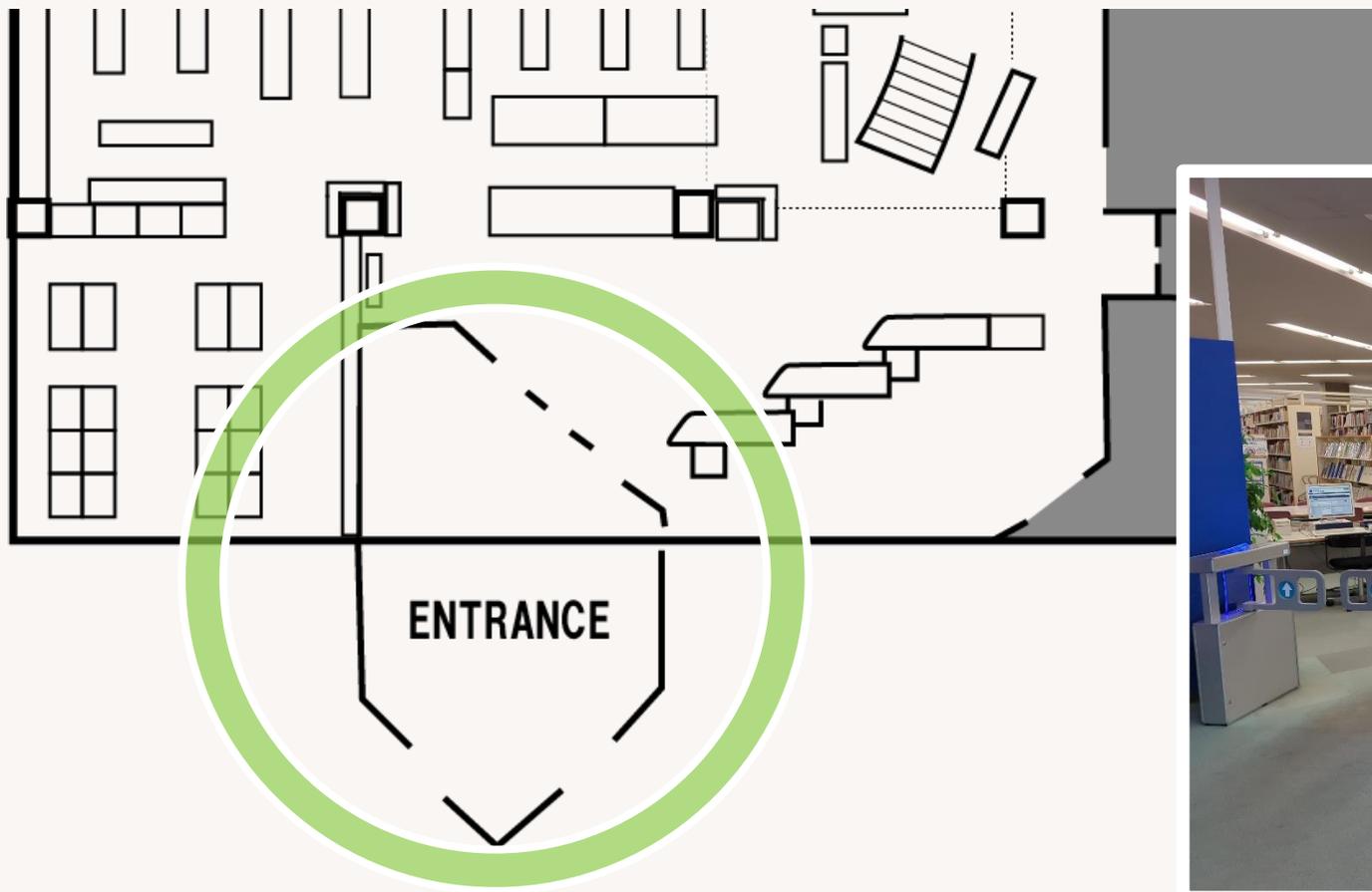
# I F : 見取図



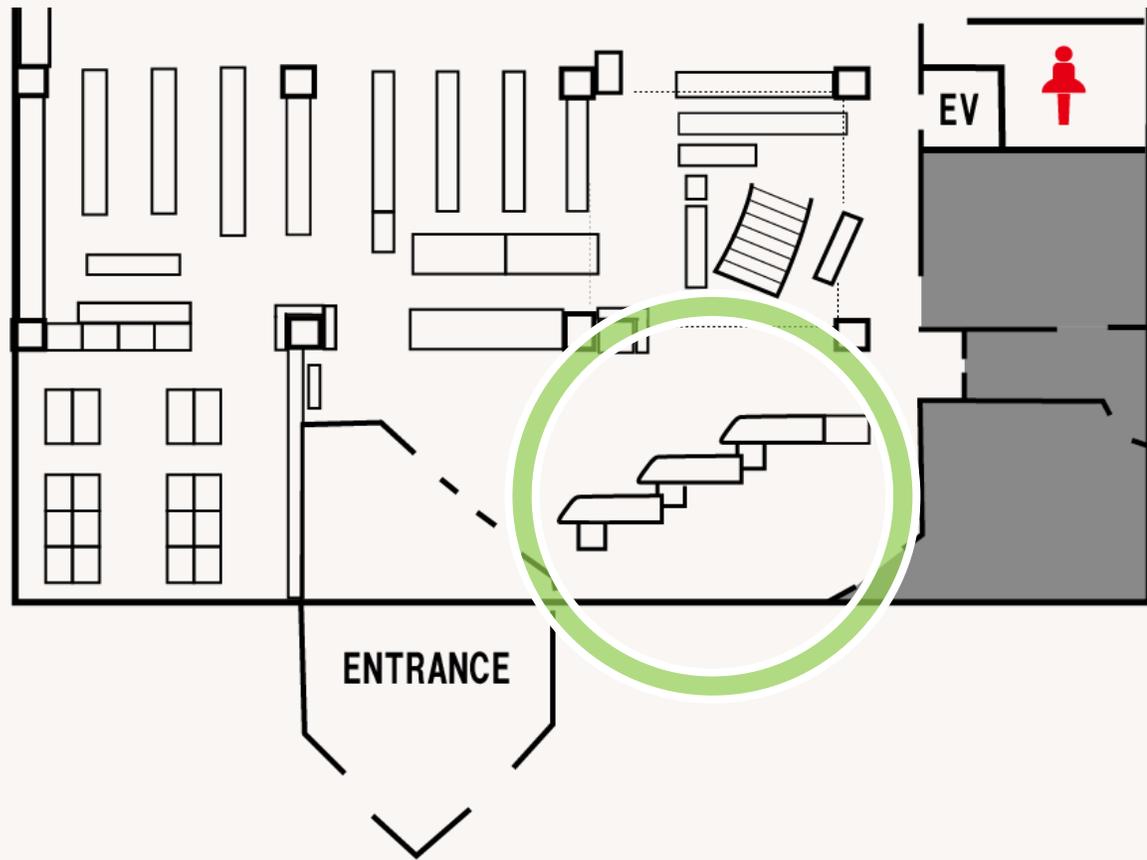
## I Fにあるもの

- 蔵書検索用PC
- AVブース
- 館内資料を複写できるコピー機
- トレース用のライトテーブル

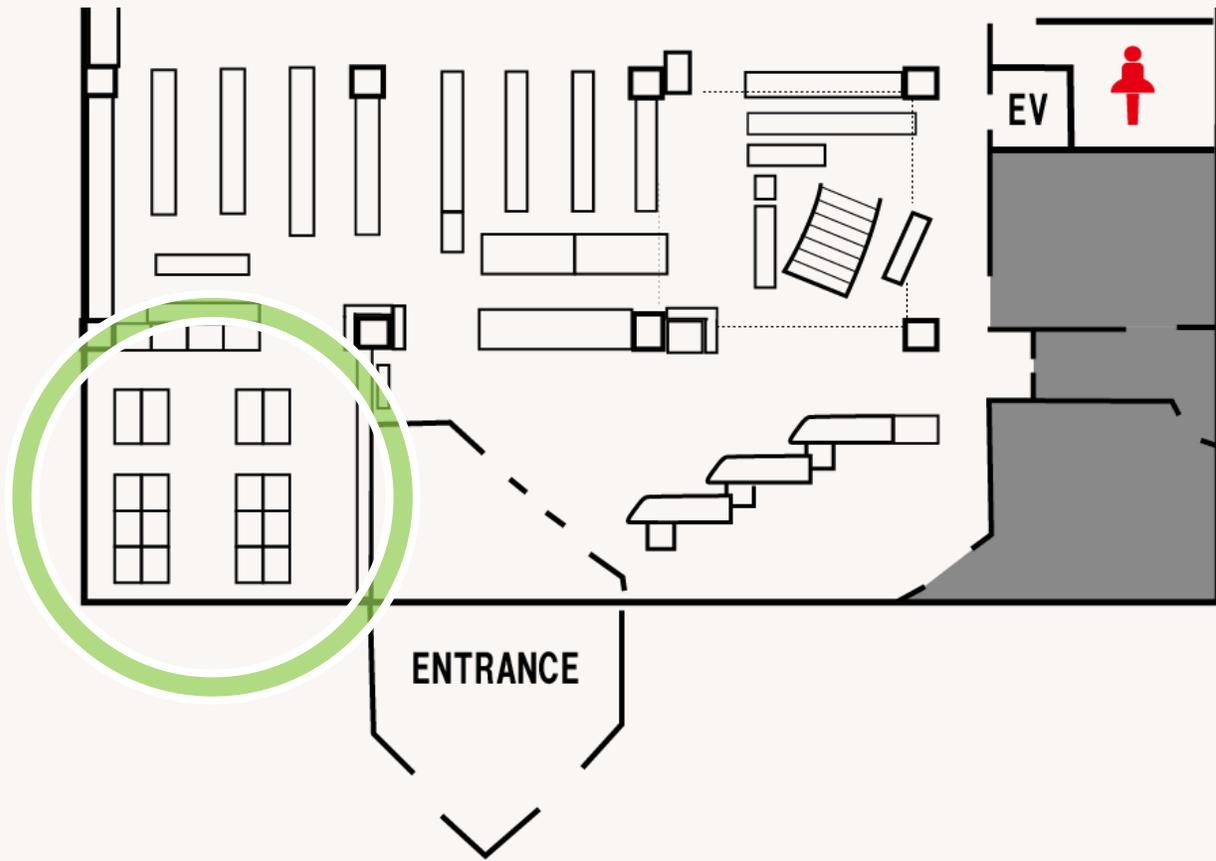
# 1F: エントランス



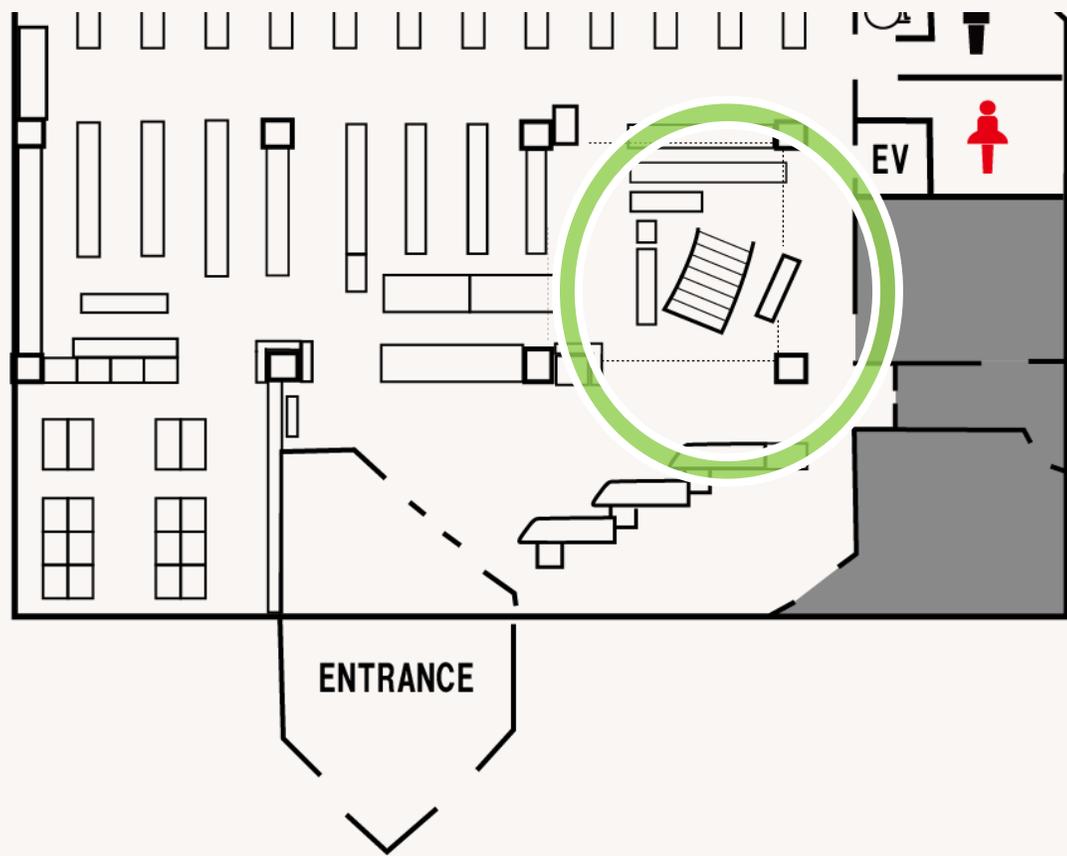
# 1F: カウンター



# 1F: AVブース



# I F : 閲覧室



## コピー機

図書館内の資料複写専用です。

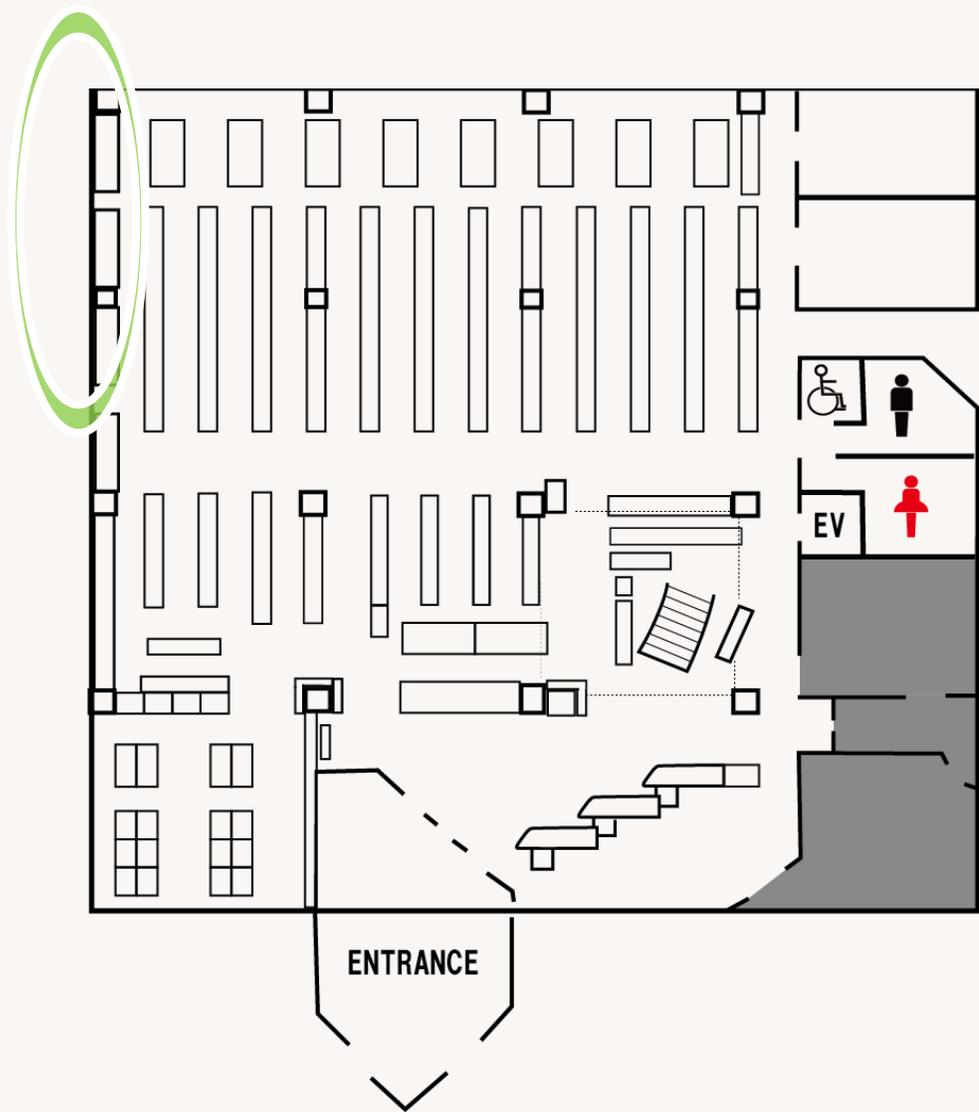
要申込。持込不可。



## 新着図書

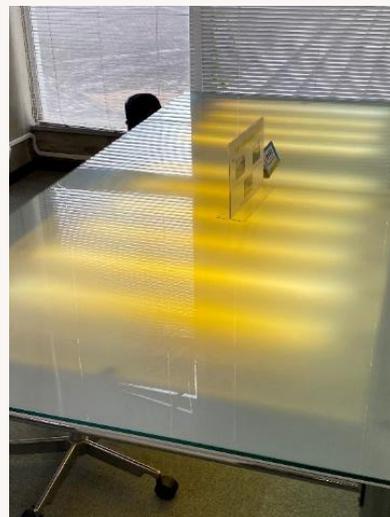
新しく受入された  
図書を展示しています（貸出可）。

# I F : 閲覧室



## 資格・就職

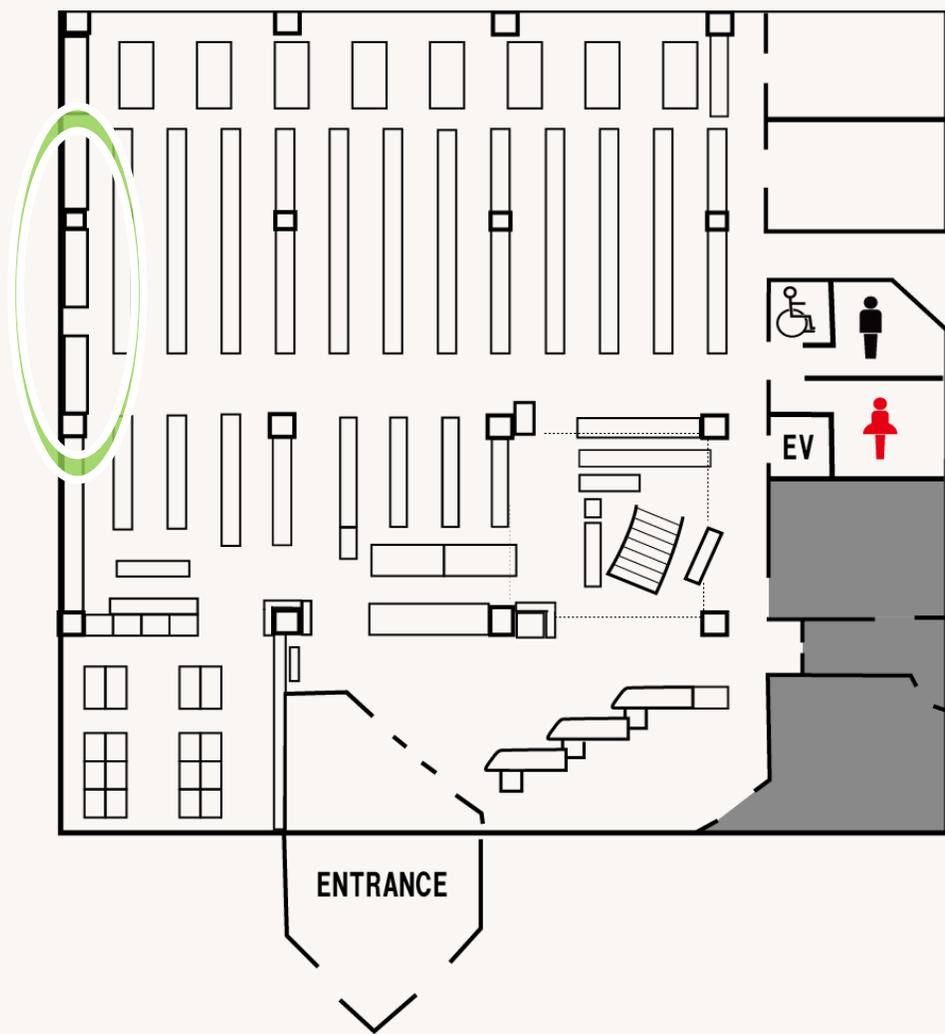
各種資格用資料と、就職活動全般に関する資料。



## ライトテーブル

トレスをしたり、作品の検査をしたり。

# I F : 閲覧室



## 教職課程

学習指導要領や美術指導書など、教職科目用の資料。



## 卒業制作集

過去の卒業制作を年度ごとにまとめた資料。

# 2F：閲覧室



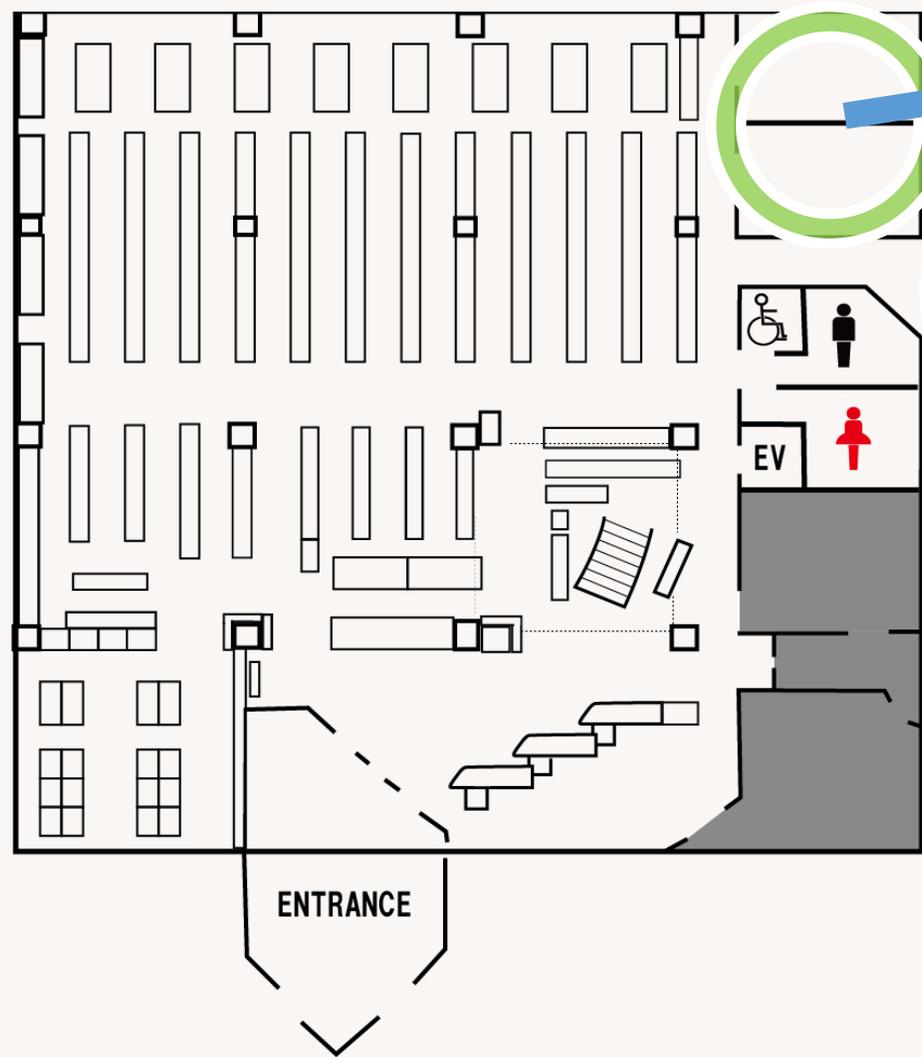
基礎分野（教養系）

文庫、新書

製本雑誌(和洋)

コミック・絵本

# その他の施設（利用申込が必要です）



グループスタディルーム

最大8名までの学習室

AVルーム

48名収容の映像上映室

# 利用にあたって

## ～その他～

# その他のカウンターでのサービス

- **パスワード発行**

予約・リクエスト、貸出延長等の  
オンラインサービスを利用できる  
OPACのパスワードを交付します。

# その他のカウンターでのサービス

- **予約取り置き**

購入リクエストを受理された本、  
貸出を予約した本が返却されたとき、  
一定期間、取り置きします。

## その他のカウンターでのサービス

- **ILL（図書館間相互利用サービス）**

図書館に無い資料の取り寄せ

（経費は申込者負担）仲介をします。

# 情報図書館オリジナルサイト

<https://www.mlib.kobe-du.ac.jp/>

開館日程

新着紹介

資料検索

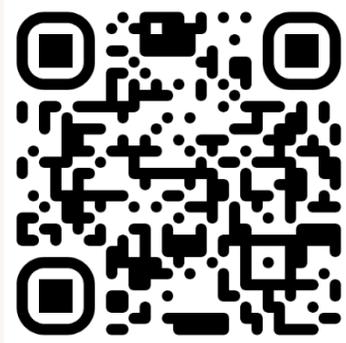
貸出延長（要ID）

購入リクエスト（要ID）

本学紀要の全文公開

・・・など

館内には検索用PCを6台配置しています



The screenshot shows the homepage of the Media Library Online Public Access Catalog (OPAC) for Kobe University. The header includes the university name, logo, and navigation links like 'MyOPAC ログイン', 'ヘルプ', '入力補助', and 'English'. Below the header is a search bar with '蔵書検索' and a search button. The main content area features a search form with fields for search criteria, filters for '資料区分' (Document Type) and 'キャンパス' (Campus), and search options like '出版年' (Publication Year), '出版国' (Country), '言語' (Language), and '分野' (Field). The '資料区分' section lists various document types such as books, journals, AV materials, and electronic books. The 'キャンパス' section shows a list of campuses, including Kobe University and Osaka University of Commerce.